

ふきのとうホール

古部賢一&クリスティーネ・ショルンスハイム

オーボエとチェンバロの響き

チケットは六花亭各店で発売中



©土居政則



〈出演〉古部賢一（オーボエ）、クリスティーネ・ショルンスハイム（チェンバロ）

〈曲目〉J.S.バッハ：オーボエ・ソナタ 二長調 BWV1028

C.P.E.バッハ：オーボエ・ソナタ ト短調 Wq.135

C.P.E.バッハ：無伴奏オーボエ・ソナタ ト短調 Wq.132（オーボエ・ソロ）

W.F.Bach：ファンタジア ホ短調 Fk.21（チェンバロ・ソロ）

J.S.バッハ：オーボエ・ソナタ ト短調 BWV1030b 他

2018年10月28日 日

午後4時開演
(午後3時30分開場)

六花亭札幌本店 ふきのとうホール

入場料 4,000円 または 六花亭ポイントカード 400ポイント (税込・全席指定・学生2,000円)



古部賢一 Ken-ichi Furube (オーボエ)

東京藝術大学在学中の1991年、小澤征爾率いる新日本フィルハーモニー交響楽団の首席オーボエ奏者に就任。1995年、ミュンヘン音楽大学大学院にて学ぶ。ハンブルク北ドイツ放送響、ベルリン・ドイツ響、シュツットガルト室内管などにも客演首席奏者として招かれる。エマニュエル・パユ、諏訪内晶子、榎本大進ら国際的アーティストとの共演も数多く、近年にはライナー・キュッヒル率いるウィーン・フィルメンバーと共演した。塩谷哲(Pf)、渡辺香津美介(Gt)、鈴木大介(Gt)、野坂恵璃(箏)、米川敏子(三弦)との共演など、ジャンルを超えた活動も展開。札幌大谷大学芸術学部音楽学科客員教授、東京音楽大学、相愛音楽大学非常勤講師。ソニー国際オーボエコンクール、日本音楽コンクールの審査員を務める。第10回出光音楽賞受賞。



クリスティーネ・ショルンスハイム Christine Schornsheim (チェンバロ)

ハンス・アイスラー音楽大学でピアノを学ぶ。1983年まで、ポツダムのハンス・オットー劇場でソロ・レペティートルを務め、またライブツィヒにてチェンバロ奏法と通奏低音を学ぶ。1985年にチェンバロ奏者として、1994年にフォルテピアノ奏者としてデビュー。これまでにショルティ、小澤征爾、アバドといった名指揮者と共演。シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭、シュツットガルト・ヨーロッパ音楽祭、ウィーン・オルガン・フェスティヴァル、ベルリン・バッハ音楽祭、ベルリン古楽の日音楽祭など国際的な音楽祭より招かれている。1997年よりセイジ・オザワフェスティバル松本に招かれて以降、近年では東京藝術大学でも客員教授として招かれ、日本での演奏も数多い。1992年より、ライブツィヒ音楽大学でチェンバロ及びフォルテピアノの教授を務め、2003年よりミュンヘン音楽大学のチェンバロ教授に就任。ほか、ブルージュ、ライブツィヒ、モスクワ、プラハ、ワシントン等世界各地での国際コンクール審査員も務めている。

公演スケジュール 入場料各4,000円 または六花亭ポイント400ポイント (税込・全席指定・学生2,000円)

2018年11月9日(金) 午後7時開演 ラドヴァン・ヴラトコヴィチ ホルン・リサイタル 8月25日(土)発売

〈出演〉R.ヴラトコヴィチ(ホルン)、児嶋一江(ピアノ)
〈曲目〉F.シュトラウス：主題と変奏 Op.13 / R.シュトラウス：ホルン協奏曲 第1番 Op.11 /
A.スクリャービン：ロマンス / A.ワイルダー：ホルンとピアノの為の組曲 他

2018年11月30日(金) 午後7時開演 吉原すみれ・山口恭範 パーカッション・リサイタル 9月29日(土)発売

〈出演〉吉原すみれ(パーカッション)、山口恭範(パーカッション)

2018年12月8日(土) 午後4時開演 石坂団十郎・小菅優 デュオ・リサイタル 10月2日(火)発売

〈出演〉石坂団十郎(チェロ)、小菅優(ピアノ)

曲目は予告無く変更となる場合がございます。ご了承ください。

ふきのとうホール

札幌市中央区北4条西6丁目3-3 六花亭札幌本店 6階

・札幌駅南口から徒歩5分。駐車場はございません。・お問い合わせは ☎ 0120-12-6666 まで。
・チケットは六花亭各店、またはホームページでご購入いただけます。 <http://www.rokkatei.co.jp>



コンサート開演前、終演後のお食事は六花亭札幌本店9階でいかがですか? お電話でご予約の上、お越し下さいませ。

モリエールカフェ 降っても晴れても

営業時間 / 11:00~16:00 17:30~20:00 定休日/水曜日 011-221-2000